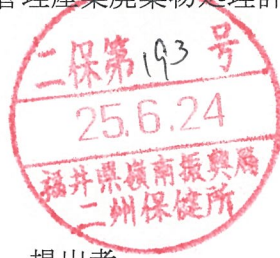


特別管理産業廃棄物処理計画書



平成25年 6月24日

福井県知事 殿

提出者

住所 福井県三方郡美浜町丹生66号川坂山5-3

氏名 関西電力株式会社 美浜発電所  
 所長 片岡 秀郎



(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

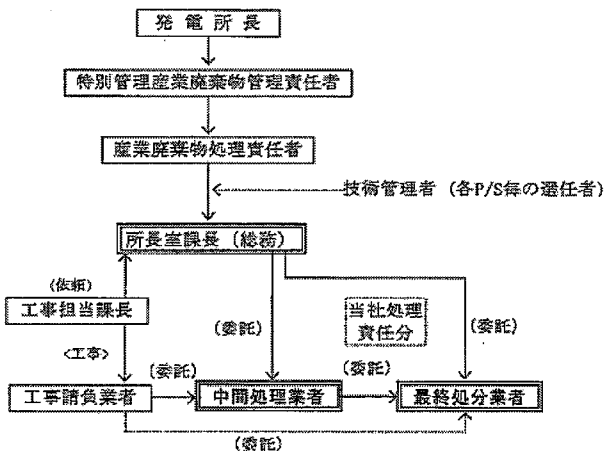
事業場の名称	関西電力株式会社 美浜発電所
事業場の所在地	福井県三方郡美浜町丹生66号川坂山5-3
計画期間	平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	F33 (電気業)
②事業の規模	美浜発電所1~3号機総出力 166.6万KW
③従業員数	487人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>発生した産業廃棄物は、「自家処理」または「委託処理」のいずれかにより処分する。</p> <pre>                     graph LR                         A[発生した産業廃棄物] --&gt; B["【自家処理】 中間処理(焼却他)"]                         A --&gt; C["【委託処理】 橋内保管"]                         B --&gt; D[再生]                         C --&gt; E[運搬業者引渡し]                         E --&gt; F[処分業者引渡し]                         F --&gt; G[埋立]                         G --&gt; H[再生]                     </pre>

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 【管理体制表】



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成24年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特別産業廃棄物の種類ごとに区分された仮置場の設置および保管容器を確保し、分別回収している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記のとおり引き続き実施する。

【前年度（24年度実績）】							小計
産業廃棄物の種類	廃油 (特管)	廃酸 (特管)	廃7/11 (特管)	廃石綿等 (特管)	微量PCO出排水処理 (特管)	小計	
排出量	0.02	35.12	18.70	6.28	0.00	60.12	
①現状	<p>(これまでに実施した取り組み)                      廃石綿等(保温材)について、ノンアスベスト保温材に随時取り替えて排出抑制に取り組んでいる。</p>						
【目標】							小計
産業廃棄物の種類	廃油 (特管)	強酸 (特管)	廃7/11 (特管)	廃石綿等 (特管)	微量PCO出排水処理 (特管)	小計	
排出量	0.01	393.62	25.88	3.70	20.00	443.21	
②計画	<p>(今後実施する予定の取組)                      E T A 排水処理装置の保全に務め、排出抑制を図っていく。</p>						

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分 を行なった 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分 を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成24年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

【前年度（24年度実績）】		産業廃棄物の種類							小計
産業廃棄物の種類		廃油 (特管)	強酸 (特管)	廃7/11 (特管)	廃石綿等 (特管)	廃PCB等 (特管)			
①現状	全処理委託量	0.02	35.12	18.70	6.28	20.00	80.12		
	優良認定処理業者への 処理委託量						0.00		
	再生利用業者への処理 委託量	0.02	0.35	0.35	6.28	0.00	7.00		
	認定熱回収業者への処 理委託量						0.00		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量					20.00	20.00		
(これまでに実施した取り組み) ノンアスベスト保温材に随時取り替えて排出抑制に取り組んで いる。									
【目標】		産業廃棄物の種類							小計
産業廃棄物の種類		廃油 (特管)	強酸 (特管)	廃7/11 (特管)	廃石綿等 (特管)	廃PCB等 (特管)			
②計画	全処理委託量	0.01	393.62	25.88	3.70	20.00	443.21		
	優良認定処理業者への 処理委託量						0.00		
	再生利用業者への処理 委託量	0.01	3.94	0.31	3.70	0.00	7.96		
	認定熱回収業者への処 理委託量						0.00		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量					20.00	20.00		
(今後実施する予定の取組) E T A 排水処理装置の保全に務め、排出抑制を図っていく。									

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。